

今回のテーマは
『塩素系消毒剤の作り方』
です。



冬のおう吐・下痢には塩素系消毒剤を！

冬場に流行する感染性胃腸炎、とくにノロウイルスによるものの約7割は11月から2月に発生します。感染性胃腸炎は患者のおう吐物や便からうつり、体力の少ないお年寄りや子どもなどは死亡する場合があります。対応には塩素系消毒剤が有効です。

消毒剤の作り方

塩素系消毒剤は次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤)を薄めて作ります。次亜塩素酸ナトリウムは薬局などで購入できます。おう吐物に直接かけると有毒ガスが発生する場合がありますので、必ず使用上の注意を読み、換気を行いながら正しい濃度に薄めて使用してください。マスクやビニール手袋などを使用し、消毒剤に直接触れないよう注意しましょう。また、時間の経過で殺菌効果が薄れるため、塩素系消毒剤は作り置きできません。使用直前に作り、使い切るようにしてください。

作成例



ペットボトルキャップ
2杯分を
500mlの水で薄める

0.1%消毒液

汚物の処理・汚物の
付いた衣類の消毒など

ペットボトルキャップ
2杯分を
2.5ℓの水で薄める

0.02%消毒液

調理器具・ドアノブ・便座の
消毒や拭き取りなど

ペットボトルで消毒液を作った場合は使い切り、ペットボトルに入れたまま保管しないでください。間違えて飲んでしまったというような事故が報告されています。

